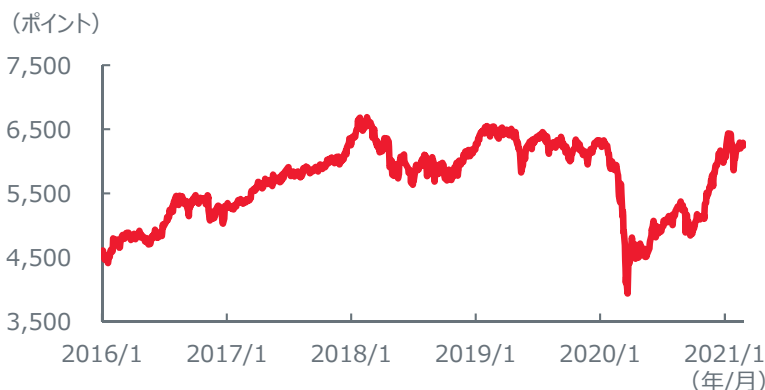


(対象期間：2021/2/22～2021/2/26)

**【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移  
(2016年1月4日～2021年2月26日)**

**【株式市場】**

インドネシア株式市場は、週初は外国人投資家の資金流入に支えられて上昇して始まりました。ジャワ島とバリ島の行動制限は延長されましたが、株式市場への影響はありませんでした。米国債利回りの上昇が懸念される中、個人投資家から中小型株に積極的な買いが見られました。しかし、2月25日の米国市場で米国債利回りが急上昇したことを受けてリスク回避姿勢が強まり、週末にかけて下落しました。前週末比では小幅の上昇となりました。

2021/2/19	2021/2/26	変化率
6,231.93	6,241.80	+0.16%

**【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移  
(2016年1月1日～2021年2月26日)**

**【債券市場】**

前週から上昇が続いていたインドネシア10年国債利回りは国内銀行を中心とした買いに支えられて、2月23日に利回りは低下（価格は上昇）に転じました。また、政府が外国人投資家の債券投資に対する源泉徴収税を20%から10%に引き下げると発表したことも好感されました。しかし、米国債利回りが急上昇したことを受けてリスク回避姿勢が強まり、利回りは再び上昇に転じました。前週末比では利回り上昇となりました。

2021/2/19	2021/2/26	変化幅
6.552	6.609	+0.057

**【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移  
(2016年1月1日～2021年2月26日)**

**【為替市場】**

ルピアは前週末比で対米ドル、対円ともに下落しました。週初は株式市場への外国人投資家の資金流入などを背景に狭いレンジでの推移となりましたが、週後半にかけて米国債利回りが急上昇したことを受けて、ルピアは大幅下落となりました。インドネシア中央銀行（BI）は為替市場でのルピア買いを断続的に行いました。2月26日のアジア時間で米国債が買い戻される中でもルピアは終始弱含みとなりました。

2021/2/19	2021/2/26	変化率
0.7487	0.7448	-0.52%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用するグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

**イーストスプリング・インベストメンツ株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

210301 (01)